農委会長に萱森氏

戸川氏は委員当選へ

萱森昭夫氏

さきごろ農業委員会会長の湯田庄一氏が亡くなられましたが、新しい会長に萱森昭夫氏（古津）が選ばれました。

また湯田氏の死去にともなう欠員補充で、戸川忠志氏（川口）がくり上げ当選になりました。

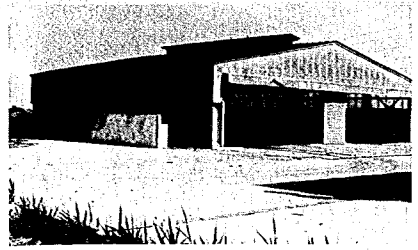
なお推せん委員のうち、新津農協の理事の交代にともなって清水傳次氏が農業委員に推せんされました。

"たい肥"をおわけします

新津農協が主体となって東金沢地内に建設した「たい肥センター」では、希望者に良質な"たい肥"をおわけしています。

最近"たい肥"の効用が見直されていますが、このセンターでは、酪農家から運びこまれたふん尿に稲ワラを加え、最新鋭の機械で醗酵処理して"たい肥"をつくっています。

希望者は、市内の各農協へお申込みください。希望される場所まで配達するそうです。



東金沢地内の「たい肥センター」

価格

地区別	現場渡し価格	配達価格
新津・新関農協地区	3,000円	4,000円前後
上記以外の地区	4,000円	5,000 〃
新津市以外の地区	5,000円	6,000＋実費運賃

価格は2トン車1台当たりです。

新津高校 マンガクラブ
高野真理子（2年）

「レクリエーション教室」にご参加を＊

若者でつくっているサークル"ふきのとう"と市公民館では「レクリエーション教室」を開きます。ご参加ください。

□とき…六月六日から七月二十一日まで（六回開催）
□ところ…市民会館
□費用…八百円
□申込み…六月五日までに公民館（☎二一九六六六）へ

市民プールは十五日から利用できます＊

六月十五日から市民プールを開きます。ご利用ください。

□時間
▼六月十五日～七月十五日は午後一時～六時 ▼七月十六日～八月三十一日は午前九時～正午、午後一時～六時 ▼九月一日～十五日は午後一時～五時
□料金
▼中学生以下…五十円 ▼高校、一般…百円

幼児が幼児用プールを利用する場合は、保護者同伴でプールに入れてください。

なお月曜日は団体専用利用日ですので、一般の方は利用できません。

婦人バレーボール大会

五月二十七日に予定していました「婦人バレーボール大会」を次の日程に変更して開きます。

□とき…六月二十四日の午前八時三十分から
□ところ…第三小学校
□参加対象
●既婚婦人であること
●試合中のメンバーの平均年齢が二十八歳以上であること
□申込み…二十日までに社会体育課（☎二一〇九一六）へ。

サッカー大会は十日に

六月三日に予定していた、「サッカー大会」を次のように変更します。

□とき…六月三日を**十日に**
□ところ…五中グラウンドを**市民会館前広場に**

六月のスポーツ教室

■十二日、十九日、二十六日の午前十時から正午まで…バレーボール、バドミントン、卓球、体操
■八日、十五日、二十二日の午後七時から九時まで…バレーボール、バドミントン、バスケットボール、卓球

農作業メモ

中干し

六月の二、三半旬（十～十五日）頃になると、有効茎数の発生が終わります。この頃の分けつ本数によって、中干しの程度や時期を加減しましょう。

目標茎数（一平方メートル当たり越路早生で五百本、コシヒカリで四百五十本）の八〇～九〇％が確保できたら、遅れないように中干しを徐々にはじめ、六月末頃には足跡がつく程度にします。分けつが多い場合は、早めに中干しを強く、少ない場合は遅めに軽く行います。

お買物、ご用命は市内で

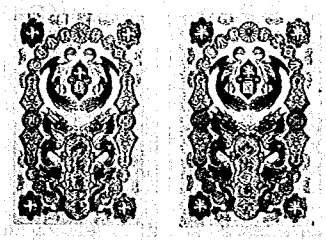
越後天然ガス料理教室へのお誘い
第二期6月～7月（毎月第2・第4木曜日の4回コース）
●時　間……午前11:00～午後1:00
●参加費……4回分2,000円（材料費・テキスト代・エプロン等含む）
●募集人数…20名（定員になりしだい締め切ります）
●場　所……新津アカデミー（柴田商店2階）本町3
お問い合わせ・お申し込みは 越後天然ガス 営業課（TEL4-2171）へ

明治夜話 (38)

明治初期の一円の価値

阿達義雄

明治五年発行の新紙幣（明治通宝）



半円券　10銭券

わが国で一円銀貨が最初発行されたのは、明治三年のことで、この時に五十銭、二十銭、十銭の銀貨も発行された。最初は右の一円銀貨が本位貨幣と定められたので、わが国の貨幣制度は銀本位制であった。

この一円銀貨は他の銀貨とは違って貿易用として開港場だけで使用されたが、後には国内でも一般に通用されるようになった。

この一円銀貨は洋銀と同品位で、殆んど同じ重さであった。即ち、直径は三七・五七

従って、一円銀貨にくらべると一円金貨は非常に小型で、直径は一三・五ミリ余で現在のアルミ一円玉（直径一九・五ミリ、重量一グラム）よりも小さいが、重さは一・六六グラム余であったから今のアルミ一円玉の一倍半以上もあった。

明治初期の紙幣――新紙幣、国立銀行券、改造紙幣などの一円は右の一円金貨を基準として発行されていたので、之等の金

余ミリ、重さは二六・九五七グラムであり、この九割が銀、一割が銅であった。

その後、明治四年五月に新貨条例が布告され、純金一・五グラムを一円とし、金銀の比価は、一六対一と定めて新貨幣制度を確立したので、金銀複本位制の観を呈してきた。

要するに、一円というのは当時の純金一・五グラム、銀ならば一・五グラムの十六倍の二四グラムの実質価値のことであった。

貨同様に通用すべきことを命ぜられていた。

次に明治初期のこの一円が、どれ程の価値と威力をもっていたかということを、小説や実際に当たって調べてみよう。

先ず、この一円を貰えば無頼の強請でも、忽ち納得して、立去る有様であった。

明治十二年に刊行された假名垣魯文の『高橋阿伝夜刃譚』を見ると、高橋お伝は中仙道熊谷の茶屋で今迄乗っていた車からおろされ、「下牧村の名代の高橋お伝と知ったからは是非とも酒代は貰はにゃならぬ」と、車夫がお伝の旧悪を言い立てて強ゆするのに対し、お伝は「オ、さう聞いては、なお更やらぬ」と拒んで争っていた処へ、車夫の利腕をしっかりとり止めた旅人が「女を捕へて大気なし、サア是持て」と、一円札を目の前に突出すと、その車夫は忽ち態度を変えて、「横合からまんざらでもねえ仲人ゆえ、言分なしに負けてやる。旦那大きにすみません」と車を引いて立ち去ってしまったというのである。

また、隠外の『雁』は明治十二年頃のことを回顧して書いた小説で、ここにも男のいない妾宅に入り込んで、妾のお玉や下女をゆする場面が描かれている。すなわち、

「或る日印絆纏を裏返しに着た三十前後の男が来て、下総の者で国へ帰るのだが、足を傷めて歩かれぬから、合力をしてくれと云った。

十銭銀貨を紙に包んで、梅に持たせて出すと紙を明けて見て、〈十銭ですかい〉と云って、にやりと笑って、〈おほ方間違だらうから、聞いてみてくんねえ〉と云ひつつ投げ出した。

……男は無遠慮に上って来て、お玉の炭をついでゐる箱火鉢の向うに坐った。

お玉はこはくて泣き出したいのを我慢して、その頃通用してゐたカルタのやうな形の青い五十銭札を二枚、見てゐる前で出して紙に包んで、黙って、男の手に渡した。男は存外造作なく満足して、〈半助でも二枚ありゃあ結構だ。姉さん、お前さんは分りの好い人だ。きっと出世しますよ〉と云って、覚束ない足を踏みしめて帰った。」右、五十銭札二枚で一円である。

では、この一円で、どれだけの物が買えたかと、明治四年十一月の名古屋新聞によって見ると、米ならば二斗九升、大豆なら二斗六升、また酒は一斗、みそは十二貫五百匁。塩ならば四十二貫とあるから、之は大の男でも一回ではとても運び切れない量であった。

また、当時の製茶場の茶焙じの監督の日給も一円、女中の給料が一か月一円、娼妓には俗称円助というのがあって、この揚代も当然一円、葬儀当日の回向料も一円位であったと諸書に記されている。

（新潟大学名誉教授）

新津生活学校で不用品交換即売会

新津生活学校では、今年も「不用品交換即売会」を開くそうです。限りある資源を有効に使うために、この機会を利用されてはいかがでしょうか。

□とき…六月二十四日(日)の午前十時から午後三時
□ところ…市民研修所

なお交換希望の品物は、住所、氏名、電話番号、希望価格を記して、六月二十三日の午前十時から午後二時までに海津歯科医院へ。

お買物、ご用命は市内で

今年もエアコンを選ぶなら
井浦デンキで！
完全アフターサービス
井浦デンキ
新津市本町2丁目 TEL 代表 4 4141

表具
鈴木一心堂
一級技能士 訓練指導員 鈴木正義 本町3☎2-2035